



10月15日に4年生が総合的な学習の時間の学習で、手話サークル四季の会さんをゲストティーチャーとしてお迎えし、聴覚障害や手話について学習しました。まず、聴覚障害者の方の話を聞き、その後、自分たちの名前を手話で表す方法を教えていただきました。聴覚障害者との関わり方では、手話以外にも指文字や口話があることや大切なことは紙に書いて伝えてほしいなど、様々な関わり方を学ぶことができました。学習後、子どもたちは、「手話をもっと覚えて、手話で話ができるようになりたい」や「福祉についてもっと調べていきたい」などの感想をもっていました。